

校長室通信



南小国町立南小国中学校

令和2年3月19日(木) No42号
文責 狭間卓史



「第73代卒業生・・・希望の春」

3月14日(土)、第73回卒業式を実施しました。今年のご存じのように、新型コロナウイルス感染拡大防止を目的とした制限がかかっていたため、卒業生とその保護者の方々、そして職員のみでの実施でした。

例年通りのことが出来ないのならば、今年ならではの卒業式を作りたいとの思いから、生徒と職員が、そして保護者の方々がアイデアを出し合い工夫を凝らしての準備でした。

当日、会場に入ることが出来ない在校生は、一人一人が卒業生へのメッセージを書いてくれましたが、生徒各人の家庭を訪問し集めてくれたのは本校職員でした。

また、式後の最後の学級活動の場所として、本年度は教室では狭くて換気が十分に出来ないという理由から、コミュニティルームを利用しましたが、この場所については、本年度は保護者さん方のお申し出により、数日間かけて飾り付けをしていただきました。卒業生はもちろんのこと、在校生や保護者の方々、そして職員・・・体育館はもちろんのこと、学校中に全員の思いが込められていました。

卒業式当日の会場入りを断念いただいた高橋町長からもビデオメッセージをいただきましたが、これまでお世話になった地域の方々にも、卒業式の様子を少しでもお伝えしたいとの思いから「みなみチャンネル」さんをお願いし、式の様子を撮影していただきました。この通信が皆様が届く頃にはきっと放送されているのではと思っています。

本年度の卒業生30名、それぞれに夢を持ち巣立っていきました。全員が心優しい素敵な生徒であり、本校が自信を持って送り出した魅力満載の生徒です。きっとそれぞれの進路先で存分に力を尽くしてくれることだと信じています。

この四月からのそれぞれの新しい挑戦が、卒業生はもちろんのこと、そのご家族の皆様方にとっても、笑顔溢れる実り多き時間でありますことを本校職員一同心から願っています。あらためてご卒業おめでとうございました。



【卒業生へのメッセージ】



【保護者さん方の飾り付け】



【卒業式前日の会場】



【卒業生30名と三年部職員 最高の笑顔】



【夢、大空へ】



【退寮式 寮母さん方とのお別れ】

※裏面に続きます

学校中のいたるところに生徒の、保護者さんの、職員の思いが込められていました。
今年はそのような特別な卒業式でした。



【卒業生有志による黒板アート】



【保護者さんによる黒板アート】



【卒業式前日の教室】



【卒業式本番、全員マスク・手袋装着】



【2年生が心を込めて】



【最後の学級活動】



【下城PTA会長挨拶】



【高橋町長ビデオメッセージ】



【希望の春】